

徳丹城春まつり

徳丹城春まつりを4月23日、徳丹城跡公園で行いました。コロナ禍により令和2、3年と開催を取りやめたことから、3年ぶりの開催。延べ6500人が訪れ、桜舞う会場で徳丹城の歴史に思いを馳せました。

また、今回は平安時代に徳丹城で行われたと推測される儀礼「政庁の儀」を初めて再現（本ページ写真）。高橋町長や町議会議員、高校生ら約40人が狩衣や甲冑などを身に付け、平安行列や蝦夷朝貢えみしちょうこうの儀式などを行いました。

西徳田一区の千葉克明コミュニティ会長は軍曹の役で、乗馬し平安行列に参加。「貴重な機会をいただいた。3年ぶりとなったが、コロナ対策をしながら来年以降も開催となれば、地域の活性化にもなる」と地元での祭り再開を喜びました。

（4、5ページに続く）





春の恒例行事



3年ぶりに復活



3年ぶりの徳丹城春まつりを凝縮！ 町公式YouTubeでご覧ください

春まつりの様子を撮影した動画を町公式YouTubeチャンネルで公開中。スマートフォンでは、QRから動画にアクセスできますので、約2分に凝縮された祭りの魅力をぜひご覧ください。

▼動画に関する問い合わせ 役場企画財政課情報係 (☎ 611-2724)



春まつり当日は朝方から天気が優れない中でスタートしましたが、徐々に青空が見えはじめ、政庁の儀が始まった午後2時ごろには青空が広がりました。会場内の桜並木も久々の開催を祝うかのように見頃となり、時折、花吹雪で華やかさを演出しました。

天候が回復するにつれて来場者も増加。屋台やフリーマーケット、飲食スペースは大勢の家族連れなどでにぎわい、久々の春まつりを楽しむ姿がみられました。

会場では政庁の儀に加え、不來方高校音楽部の演奏やチャグチャグ馬ゴとの触れ合い、町民謡保存会による民謡・歌謡ショーなど、さまざまなイベントを実施。3年ぶりに復活した春まつりは、盛会のうちに閉幕しました。

来場した菊地暖々花さん(矢巾東小学校5年)は「久しぶりの春まつりで、友だちにも会えたりして楽しかった」と話していました。